

北海道

北海道支局 (札幌市東区南一条) 011(822)8117

実効性向上へ災害時対応研修

釧路皮切りに順次開催



シミュレーション訓練に積極的に取り組んだ

全石連主催の中核SS・小口燃料配送拠点・一般SS向け「災害時対応研修」が7日の釧路を皮切りにスタートした。この5年度連続の実施となる研修には、この夏に北海道でも複数の台風襲来が予想され、全国各地で大規模な自然災害が発生していることから多くの関係者が参加。災害対応の実効性を高めようとする真摯な取り組みが目立っている。

釧路に続いて、11日石協(岸英夫理事長)に開催された旭川会場など近隣石協からも研修に参加。旭川会場には、地元旭川地方営舎、SSスタッフら約40名が参加。SOMPO(石協吉田知義理事長)が参加。SOMPO(石協吉田知義理事長)が参加。SOMPO(石協吉田知義理事長)が参加。

研修では、災害発生時の対応手順や、被災者の救済方法などについて、講師の解説や、参加者の質疑応答が行われた。また、災害発生時の対応手順や、被災者の救済方法などについて、講師の解説や、参加者の質疑応答が行われた。

石狩市へ石油機器導入提案

河辺「満タン運動」の意義強調

札幌地方石協(河辺 今井祐介所長)も同行した。石狩市役所を訪れ、及川浩史総務部長らと、石油機器導入の意義を説明した。河辺所長は「満タン運動」の意義を強調し、災害発生時の対応に役立つことを述べた。

河辺所長は、石油機器の導入が、災害発生時の対応に役立つことを述べた。また、石油機器の導入が、災害発生時の対応に役立つことを述べた。

各地で「次世代あり方研修」

札幌会場は松永氏が講演

札幌地方石協(河辺 今井祐介所長)も同行した。札幌会場では、松永博司氏が「次世代あり方」について講演した。松永氏は、次世代のあり方について、地域社会の活性化や、若者の活躍の場を創出する重要性を述べた。

松永氏は、次世代のあり方について、地域社会の活性化や、若者の活躍の場を創出する重要性を述べた。また、石油機器の導入が、災害発生時の対応に役立つことを述べた。

函館は21日開催

函館地方石協(渡邊 隆雄理事長)も同行した。函館会場では、渡邊理事長が「次世代あり方」について講演した。渡邊氏は、次世代のあり方について、地域社会の活性化や、若者の活躍の場を創出する重要性を述べた。

渡邊氏は、次世代のあり方について、地域社会の活性化や、若者の活躍の場を創出する重要性を述べた。また、石油機器の導入が、災害発生時の対応に役立つことを述べた。

関東

関東支局 (千代田区水田町) 03(5693)5757

茨城県 県税事務所と懇談会開催

不正軽油撲滅へ積極的に意見交換

10月は全国不正軽油撲滅強化月間。茨城県各地の石油組合は、県や消費団体と連携して、不正軽油撲滅に向けた意見交換会を開催した。意見交換会では、不正軽油の現状や、撲滅に向けた取り組みについて、関係者間で意見交換が行われた。

意見交換会では、不正軽油の現状や、撲滅に向けた取り組みについて、関係者間で意見交換が行われた。また、石油機器の導入が、災害発生時の対応に役立つことを述べた。

千曲坂危険物管理協会 東京スィソミルを視察

長野市千曲坂危険物管理協会が、東京スィソミルを視察した。視察では、スィソミルの安全管理や、危険物の取り扱いについて、関係者間で意見交換が行われた。

視察では、スィソミルの安全管理や、危険物の取り扱いについて、関係者間で意見交換が行われた。また、石油機器の導入が、災害発生時の対応に役立つことを述べた。

不正軽油対策協議会 新委員 啓発活動継続を

不正軽油対策協議会(新委員)が、啓発活動を継続する方針を明らかにした。協議会では、不正軽油の撲滅に向けた取り組みについて、関係者間で意見交換が行われた。

協議会では、不正軽油の撲滅に向けた取り組みについて、関係者間で意見交換が行われた。また、石油機器の導入が、災害発生時の対応に役立つことを述べた。

群馬・カ 故岡田氏を偲ぶ

群馬県石油組合が、故岡田氏を偲ぶ。岡田氏は、石油業界の発展に貢献した功績が認められ、関係者から追悼の意を表された。

岡田氏は、石油業界の発展に貢献した功績が認められ、関係者から追悼の意を表された。また、石油機器の導入が、災害発生時の対応に役立つことを述べた。

石油業界の発展に貢献した功績が認められ、関係者から追悼の意を表された。また、石油機器の導入が、災害発生時の対応に役立つことを述べた。

余裕の処理能力がドライバーを満足させる!

今セルフ洗車の歴史が動く!

1分の壁を切る高品質スピード洗車

スピードもクオリティ

これまでの1WAY機では、スピード性は単なる処理能力というメリットしかありませんでした。「準」はそのスピードを洗車のクオリティを高める方向にシフトし、開発技術を集中させて全てのコースでハイクオリティな洗車を実現しました。仕上がり求める方にも、短時間で洗車を求める方にも対応したドライバー満足度を勝ち取る洗車機です。

コース別動作比較	セルフ洗車機	HAYABUSA
ウォッシュコース	約1分35秒	約1分35秒
シャンプーコース	約1分35秒	約1分35秒
ベースコーティング (FK-2/FK-2 HYPER)	約3分50秒	約2分35秒
トップコーティング (PRISM/PRISM GLASS)	約5分20秒	約4分05秒

洗車工程比較イメージ

一般的なセルフ/1WAY洗車機

HAYABUSA

短縮した時間を利用

高圧ジェット + 泡

FK-2 HYPER

処理台数を上げる・さらにオプション追加し洗いを徹底強化する。

HAYABUSAは基本コースの時間が短縮したうえに、オプション工程も短縮する事が可能となり、大幅な時間短縮ができるようになりました。

